

ふるさといわきを応援し、地域の情報やお役立ち情報を皆様にお届けいたします。

いわきマーチング通信



謹んで新年のお慶びを申し上げます

シンギュラリティが早まるだろうと言われている現在、これからAIとどのように共存していけるのかと注目が集まっています。

「With 人工知能」

世の中ますます便利が加速してまいります、

ふと空を見上げて感謝する気持ちは大切にしたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和六年 新春

Happy new year 2024

株式会社 いわき印刷企画センター



私たちが暮らすいわきには、素敵な風景がたくさんあります。「何気ない日常」や「忘れられない思い出の場所」など、大切なふるさとの風景を一緒にたどっていきましょう。

三箱山 勝行院  いわきひとまう百景

「常磐湯本町三函(表町通り)」の今むがし

湯本温泉が他の温泉と決定的に異なることは、石炭と“同居”していること、つまり温泉の湯脈が通じている個所は、同時に石炭採掘地でもあり、しかも二つの地下資源が互いに迷惑資源だったのです。

温泉投宿客が増え、これに伴い温泉旅館が増加し、湯壺の増加を招くと、これに起因する自噴の圧力が下がり温泉湧出量が激減する一方、石炭輸送のための鉄道貨物の充実で石炭開発が増え、いわば2つの状況が双方を苦しめることになっていきます。

大正8(1919)年には、温泉の湧出が止まる事態にまで悪化していきます。炭鉱と温泉の対立は、昭和17(1942)年に石炭増産という国の方針に基づいて、国の仲介に基づき資金投資が行われ、新源泉から揚湯可能となったことで解決をみるに至りました。

明治時代以降、表町通りは、銀行や郵便局、警察署、温泉旅館などが並ぶ通りとして、賑わいをみせてきました。

昭和20年代以降、商業や観光などの面で表町通りの交通量は増え、さらに昭和30(1955)年からの高度経済成長に伴って国民の自動車保有台数は飛躍的に増えていきます。

従来の幅員6mでは、バス、トラックなど

大型自動車が交差するときには商店の軒先すれすれで通るような状況となりました。昭和35(1960)年には道路交通法が改正されて、実質的に表町通りでは駐車禁止となりましたが、抜本的な解決が望まれました。

このような中、商店街の結束を図り、「クルマ社会」における商業の発展を検討しようと、昭和35年には、「表町商店会」が湯本商店街のトップを切って結成されます。

一方で、表町通りの拡幅問題は、昭和30(1955)年に新ルートの国道6号が常磐線の東側に付け替えられて、表町通りを通過する自動車は少なくなり、拡幅の声は立ち消えとなっていきました。

平成7(1995)年10月には、江戸時代末期の建築様式を模した「さはこの湯温泉保養所」がオープンしました。

街中を歩くと、再開発がされていない分、古い時代の落ち着いた雰囲気をそこここに感じることができます。

(いわき地域学会 小宅幸一)



常磐湯本町の三函座(昭和39年、いわき市所蔵)



湯本町の旧三函座見学(平成19年、普波晋氏撮影)

いわき市公式HP「いわきの『今むがし』Vol.102より抜粋」

いわきの風景と人の歩み いわきの『今むがし』

<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1536630573107/index.html>

【いわき市公式HP】内の専用ページにてご覧いただけます。



ツナグくんと一緒に! Vol.29

番外編

このコーナーは、いわきマーチング通信のマスコットキャラである広報部長の「ツナグくん」と一緒に、印刷に関するマメ知識などを楽しく紹介していくコーナーです。

～いわき印刷リニューアル!?～



また別の部屋も工事してるびよん!



よーし! 断捨離してキレイにするびよん!



机も椅子も今までありがとうだびよん!



綺麗になった2Fの部屋は動画スタジオとして生まれ変わるびよん

前回もご紹介いたしました弊社の会社リニューアル工事の様子を今回もお伝えさせていただきます。

社内2Fの工事も順調に進み動画スタジオとして利用する部屋は、壁紙や照明が新しくなり、写真撮影や動画撮影に最

適な明るい空間となりました!

また、足場の組まれていた外観は皆様の目にも留まるようなきれいな空色に塗装していただきました。

お近くにお越し際は、リニューアルしたいわき印刷企画センターへお立ち寄りくださいね。

いわき印刷日記

縁結び

執筆：都倉

はじめまして。仙台営業所の都倉です。

最近私は、縁結びのパワースポットに行くことにはまっています。今回は仙台の縁結びスポットを二つご紹介したいと思います。

一つ目は松島の福浦橋です。

仙台に住み始めて9年目になりますが、初めて福浦橋を渡りました。福浦橋は「縁を引きよせる」パワースポットということできれいな空気をたくさん吸ってパワーを頂いてきました。

ちなみに、渡月橋は「悪縁を断つ」透かし橋は「良縁を結



ぶ」といわれているそうです。

二つ目は泉区にある二柱神社というところですよ。

こちらではカフェもあり、おしゃれなドリンクも飲むことが出来ました! また、神社には珍しくストリートピアノも置いてありましたよ!



昨年度は周りの方々にとても恵まれ、支えられ過ぎることが出来たと深く実感した年でした。

周りの方々に感謝するとともに、今後も人と人との繋がり、ご縁を大切にしたいと改めて感じました。

POPを活用して魅力をアピール!!

POPは、商品やサービスの魅力を効果的に伝えるための販促ツールです。

商品の特徴やメリットをわかりやすく伝えることで購買意欲を高めたり、キャンペーンやセールなどの情報を発信して来店や購入を促すことができます。また、季節やトレンドに合わせたデザインで店舗の雰囲気を演出できるなど、さまざまな効果が期待できます。

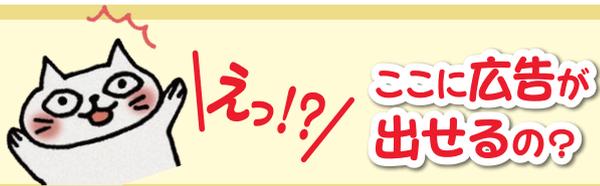
当社でも、ポスター、看板、ディスプレイカードなど、さまざまな種類



のPOPをご要望に合わせて製作しております。ぜひお気軽にご相談くださいませ。

お問い合わせ Tel.0246-34-4600
ご質問・お見積りもお気軽に(株式会社いわき印刷企画センター)





届けたい気持ちを
カタチにします

広告
募集中

年4回発行 1月・4月・7月・10月予定
約1,100社の企業の皆さまへお届けしています

詳しくは
TEL 0246-34-4600 まで
お気軽に!!

おいしいものを食べて まちを元気に!

いわきの飲食店を応援しよう!

ごはん
カフェ きゅういち

豊間海岸から徒歩3分。市営駐車場の向かいにある、真っ赤な平屋の建物。美味しいごはんをメインにした定食屋さんです。テラス席もあり、海風、波の音を感じながらのお食事タイムはいかがでしょう。



ポークボー焼き定食 1,300円 (税込)

ポークボー焼きは、さんまのなめろうを焼いた、お魚のハンバーグ。さんま漁が盛んだったこの地に、昔からある郷土料理です。時代の変化で、なかなか作られなくなりましたが、この逸品を残したい一心で、手作業でお作りしています。漁獲量の激減により、ご来店のお客様のみのご提供となります。是非、お召し上がりくださいませ。



オリジナルスパイスカレー (チキン) 1,000円 (税込)



あんこう鍋定食 (1人前) ※冬季限定 2,000円 (税込)

●通常MENU

- 海老フライ定食.....950円
- ポークボーガパオライス.....1,000円
- 麓山高原豚ロースカツ定食.....1,100円
- 麓山高原豚ポークソテー定食...1,100円

●テイクアウトMENU

- 煮魚弁当/焼魚弁当.....各850円
- とり唐揚げ弁当.....850円
- 麓山高原豚ソースカツ丼.....900円
- ポークボー焼き弁当.....1,100円

※表記はすべて税込み価格です。 ※価格が変更されることがあります。ご了承ください。

☎ 0246-38-2191

〒970-0224 いわき市平豊間
字下町148-4
営業 11:00~19:00
休 水曜日 (月1、2回臨時休業有り)
P 有り HP <https://kyuu-ichi.jp>

※最新の情報はHPをご覧ください。



今号の「いわきひとまち百景」のポストカードは、HPのオンラインショップからお求めいただけます!

いわきひとまち百景
オンラインショップ

リニューアルしました



いわきひとまち百景

「三箱山 勝行院」 1枚 176円
<https://hitomachi.theshop.jp>

●下記の店舗でもお求めになれます。

いわき合同庁舎 売店/道の駅 よつから港/丸ほん/銘品プラザ(いわき・ら・ら・ミュウ 1F)/いわき市立草野心平記念文学館/坂本紙店/小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブショップ/スパリゾートハワイアンズ/いわき市暮らしの伝承郷/ブックエースイオンモールいわき小名浜店/パピルス/いわき市勿来閣文庫歴史館/heureux(ウールー)/Rinka/新舞子ハイツ 他 (順不同)

「いわきマーチング通信」を設置していただけるお店(場所)を募集します



採用活動における注目度アップで他社の一歩前へ
株式会社 いわき印刷企画センター

本社 〒970-0107 福島県いわき市平荒田目字田中内南149-1
Tel.0246-34-4600 Fax.0246-34-2070

仙台営業所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目6-15 チコウビル5階
Tel.022-724-1601 Fax.022-724-1604

HP <https://iwaki-i.com> Mail info@iwaki-i.com

企業映画化プロジェクト



いわき印刷 検索
Webでも通信をご覧いただけます